

事業番号 2022 - 文科 - 新23 - 0016

令和4年度行政事業レビューシート ( 文部科学省 )

<b>事業名</b>	成長分野をけん引する大学・高専の機能強化に向けた継続的支援策の創設			<b>担当部局庁</b>	高等教育局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	令和5年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	専門教育課	専門教育課長 塩田 剛志			
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)				<b>関係する計画、通知等</b>	・我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について(令和4年5月10日教育未来創造会議第一次提言) ・経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議決定)				
<b>主要政策・施策</b>	科学技術・イノベーション			<b>主要経費</b>	文教及び科学振興				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	意欲ある大学等が予見可能性を持って改革に取り組めるよう、複数年度にわたる継続的かつ機動的な支援を行うことで、大学等における成長分野への再編等を促進する。								
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	大学等による成長分野への再編等に要する初期費用や当面の運営経費等を複数年度にわたり継続的に支援するとともに、再編等に向けた大学等の提案の審査及び進捗管理・中間評価等を実施する。								
<b>実施方法</b>	委託・請負								
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	<b>予算の状況</b>	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	0	0	10,000		
	執行額	0	0	0	-	-			
	執行率(%)	-	-	-	-	-			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-	-	-			
	<b>令和4・5年度予算内訳</b> (単位:百万円)	<b>歳出予算目</b>	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由				
大学改革推進等補助金		-	10,000	要求額のうち「重要政策推進枠」:10,000百万円					
計		-	10,000						
<b>活動内容</b> (アクティビティ)	・大学等による成長分野への再編等に要する初期費用や当面の運営経費等を支援 ・再編等に向けた大学等の提案の審査及び進捗管理・中間評価等を実施								
<b>活動目標及び活動実績</b> (アウトプット)	<b>活動目標</b>	<b>活動指標</b>		<b>単位</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	事業の効果的な設計・運用等により、大学等における成長分野への転換の機運を醸成	特定成長分野への学部の転換等に向けて本事業への提案を行った大学等の数	活動実績	-	-	-	-	-	-
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			<b>単位</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	交付額(X)÷採択校数(Y)			単当たりコスト	-	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	<b>定量的な成果目標</b>	<b>成果指標</b>		<b>単位</b>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	<b>中間目標</b>	<b>目標最終年度</b>
	大学等における成長分野への転換に関する学部等の再編の実施	本事業に採択され、成長分野への再編等を完了した大学等の数	成果実績	-	-	-	-	10年度	-年度
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	4 個性が輝く高等教育の振興		
		施策	4-1 大学などにおける教育研究の質の向上	政策評価書 URL	-
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:	-	-
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-	-
			該当箇所	-	-

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について(令和4年5月10日教育未来創造会議第一次提言)」等に基づいて国として進めることが必要な施策であり、デジタル等の成長分野をけん引する人材の不足等のニーズを反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について(令和4年5月10日教育未来創造会議第一次提言)」等に基づいて国全体として進めることが必要な施策であるため、地方自治体、民間等に委ねることができない事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について(令和4年5月10日教育未来創造会議第一次提言)」等で示されている具体的取組に基づき実施する施策であり、優先度の極めて高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	支出に当たっては、経費の費目・使途の内容について厳正にチェックし、事業目的に即し真に必要なものに限定するか確認する予定である。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	事業名	
		-	
点検・改善結果	点検結果	大学等における成長分野への再編等を促進するために必要な事業であり、目標達成のために事業を着実に行うことが必要である。	
	改善の方向性	事業の重要性、趣旨、目的を踏まえつつ、当該事業の効果的な実施に努める。	

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

事業目的の達成に向け、効率的な予算執行を図り、費用対効果の向上等に努めること

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

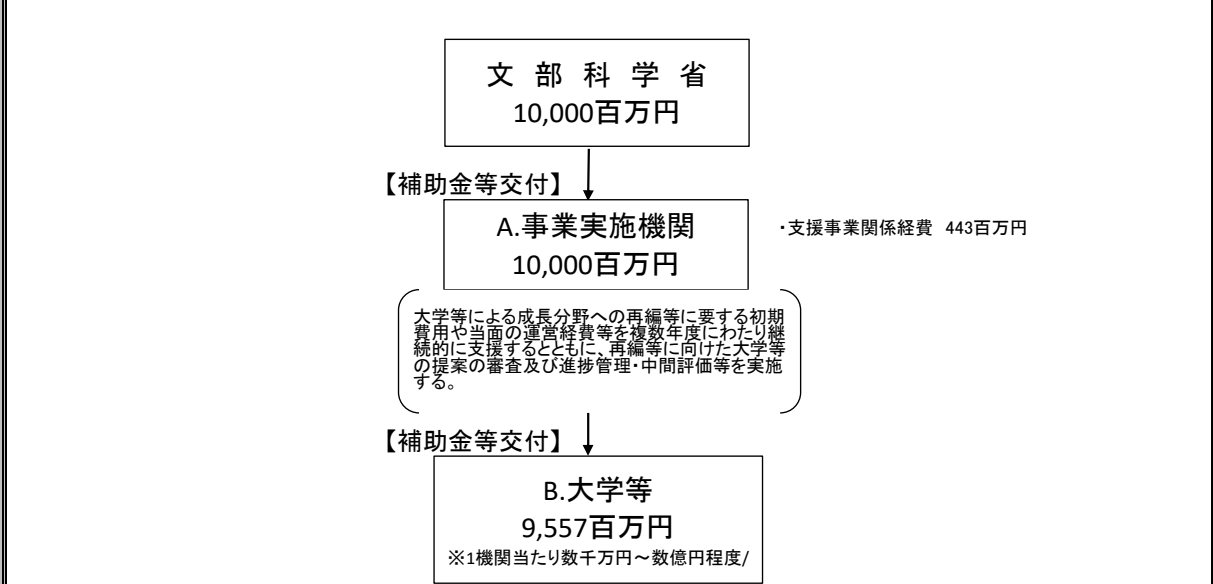
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.事業実施機関			B.大学等		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
大学改革推進等補助金		大学・高専等の機能強化等に必要経費	10,000	-	-	-
計			10,000	計		0

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載  チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-		-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	